

12 することができる。

1 口に出す。口をきく。

学年	文例	ページ	題材名
1			
2			
3 上	地面に何か道しるべになるものをつけておいた。	31	ありの行列
	りょう金をはらいたくないと思えば受け取らなくてもいいことになります。	112	切手の話
3 下	知らない所へ行くときの道あん内になる地図にも～	43	記号とことは

18 尊 敬 (お～なる)

学年	文例	ページ	題材名
1			
2			
3 下	わたしのいる所がどうしておわかりになりましたか。	68	五色のしか

い う

口に出す			
学年	文例	ページ	題材名
1	「いたい、いたい」とってとびあがりました。	46	ありとはと
	にわとりがみんなにむかっていいました。	67	
	ぶたは「いやだ。」といいました。	68	
	ねこも「いやだ。」といいました。	68	
	犬も「いやだ。」といいました。	68	
	にわとりがみんなにむかっていいました。	69	
	ぶたは「いやだ。」といいました。	69	
	ねこも「いやだ。」といいました。	69	
	犬も「いやだ。」といいました。	70	
	にわとりがみんなにむかっていい		